

広報 いちかわ みさと

No.023
 2007(平成19年)
8
 August
 葉月

まちのすがた

■人口18,521人(+6)
 男性9,075人(+2)
 女性9,446人(+4)
 ■世帯6,505戸(+8)
 ※平成19.7.1現在
 ()内は対前月比

おーくりな
 おーくりな
 なーんのむーしを
 おーくりな

7月21日網倉の虫送り



□市川三郷町役場(本庁舎)
 〒409-3601 : 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門1790-3
 ☎055(272)1101(代表) : FAX055(272)2525
 □六郷庁舎
 〒409-3244 : 山梨県西八代郡市川三郷町岩間495
 ☎0556(32)2111 : FAX0556(32)2887

□三珠庁舎
 〒409-3612 : 山梨県西八代郡市川三郷町上野2714-2
 ☎055(240)4153 : FAX055(240)4154
 □<http://www.town.ichikawamisato.yamanashi.jp/>

発行/市川三郷町
 編集/総務課広聴広報係
 発行日/8月1日(毎月1日発行)

1 内科

医師不足の医療現場から

町立病院の現状をふまえて

地域医療の中心的存在である自治体病院。その自治体病院の医師不足が全国的に問題となっています。医師不足が呼び起こす問題点、その改善策、また今私たちに何ができるのかを、市川三郷町立病院院長・河野哲夫先生に伺いました

医師の偏りが一番の問題点

——新聞や雑誌などで、医師不足の問題が表面化されていますが、実際のどのような状況にあるのでしょうか。

現実的な問題として、全国至るところで医師不足は顕著になっています。全体数としては毎年約8,000人が医者になっていますので、絶対数としては増えているはずなのですが、現場で働いている医者は減っているのが現状です。もちろん当病院も例外ではありません。

ません。

——やはり地方より中央の病院に人気があるのでしょうか。

そうですね。やはり中央の病院に人が集まりますね。要因として環境面、待遇面の違いが大きいです。設備も整っていますし、医師の数も豊富な大きな病院だと、医師一人に掛かる負担も少ないです。もちろん医師にも家庭があるわけですから、生活環境や子どもの教育環境を考えて都会を希望する人が多くなるでしょう。またもとより中央の都市から地方の大学

にできて、また中央に戻っていくという人も多いんです。

——それは何が原因なのでしょうか。

従来はほとんどの学生が医師免許を取ったら大学に残りましたし、かつては医局制度という制度があり、大学に研修医が大勢残ってそこから地域の病院へ派遣されていました。大学側も人事権を握っていたので、自由に医師を派遣する事ができたのです。しかし2004年度に新臨床研修制度が導入され、卒業した研修医自身が自由に研修病院を

救急室

2 外科

レントゲン受付

選べるようになりましした。そうなるとう地方の大学で学んでいた学生は、やはり中央の病院で研修を受けたいといつて、その地を離れていつてしまひます。当然そこで研修を受ければ、その病院へ残りたいと思ひますよね。2年間中央の病院で研修をうけた後、母校に戻る研修医は決して多くはありません。全体の数としては減つていないにしても、地域的に見ると偏つてしまつてゐるのは、そのあたりに原因の一つがあるのだと思ひます。

医者の疲労はピークに

——国は医者は足りてるといふ見解のようですが。

全世界的にみると、日本は医師も足りないし、医療費も少ないと私は思ひます。先進国（OECD）加盟30カ国中、日本の医師数は27位。下から数えた方が早いのです。また医療費に関しても21位です。これは今まで少ない医師数、少ない医療費で医者は日本の医療を支えるため、非常に頑張

つてきたのだと思ひます。——ここにきて医師の偏りなどで、医師のがんばりも限界にきたといふことですか。

そうですね。実際問題として今話したような現状が続き、特に地方の病院では医師が減つてきて、労働条件が非常に過酷になつてきました。当直あけてそのまゝ1日働き、夜にならないと帰れないなんて事もあります。体力的にも精神的にも医師は限界なのではないでしょうか。労災で過労死が認められたケースもあります。これらは勤務医の話なのですが、労働条件の悪化に耐えかね一人が現場を去ると、残された医師への負担は増大する。そしてまた一人が去つてしまふ。そんな悪循環があり、医師不足が加速するといふ状況が起きているのです。

——特に勤務医の負担が大きくなつてゐるのですね。

そうですね。医師は非常に疲れてゐます。肉体的にもですが精神的にもかかなり疲労しています。この現状をぜひ理解していただきたいですね。

——医師不足の状態はしばらく続くのでしょうか。

医師不足原因の一つであるこの新臨床研修制度は、当面改めることはないようです。見直しは行ふようですが、すぐに実行できるかは疑問です。大学も医局に先生が大勢残つてゐれば、対応もできますが、大学自体に医師が減つてゐるので厳しい現状と言えます。

医者を増やすより減らさないために

——その中で具体的な打開策としては何が挙げられますか。

短期的に対応できる対策はなかなか難しいです。都会の研修医定数が多いので、その数を減らすべき

市川三郷町立病院長
河野哲夫 先生

平成5年より当病院に外科医として勤める。平成19年度院長に就任。

ですが、現状では難しいでしょう。今のところ地方の病院では医師を増やすというよりも、逆に医師が減らないよ



チーム医療の一例。内科と外科の医師が協力して治療方針の検討にあたる



常勤医不足の中 地域医療を支えるため 懸命に努力する医師たち 私たちも医療危機の 問題意識を共有し合えるかどうか

うに、つまり辞めていかな
いようにするのが精一杯で
す。そのためにもっとも近
道と思われるのは労働条件
や環境を見直していく事だ
と思います。

——長期的な対策として有
効手段は。

医師を目指す医学生への
補助、9年間地域の病院に
勤めれば貸与金を免除する
というような※自治医科大
学の制度を一般の医大にも
導入するなどの改革が有効
だと考えます。また都会へ

※自治医科大学
へきち医療や、地域医療の充
実を目的として設立された医科
大学。
卒業後も出身都道府県の指定さ
れた病院で、9年間地域医療に
従事することが定められている。

行った人も山梨に魅力を感じ
て戻ってきてくれる、新
たに山梨に学びに来る、そ
んな魅力ある研修プログラ
ムを作っていくことも今後
の課題ではないでしょう
か。

常勤医17人↓8人 に減少

——町立病院の現状を教え
てください。

全国の例にもれず医師不
足は深刻な状況です。当院
も最も常勤医が多かったと
きには17人おりましたが、
8人までに減ってしまいま
した。そこで内科の先生を
1人増やすために、いまま
で三珠国保診療所に勤めて
いただいていた三澤先生に
お願いして、今年6月から
9人体制にする事ができま
した。内容的には、小児科
が2人から0人、整形外科
が2人から0人、内科が5
人から2人など常勤医師の
減少が起こっています。

——早急な改善が必要にな
ってきますね。

医師の確保がもっとも切
実な問題であり、もっとも
難しい問題です。経営的に
は整形外科の医師の確保が
重要ですが、整形外科医は
開業する率が高いため、大
学の医局の医師自体が少数
です。病院として成り立た
せるためには、どうしても
内科医が必要ですが、現状

2人の医師しか常勤してい
ません。存続そのものを考
えたら内科医の充実、経営
を考えたら整形外科の充実
が大切になってきます。

——整形外科が充実するこ
とで、どのような効果が得
られるのですか。

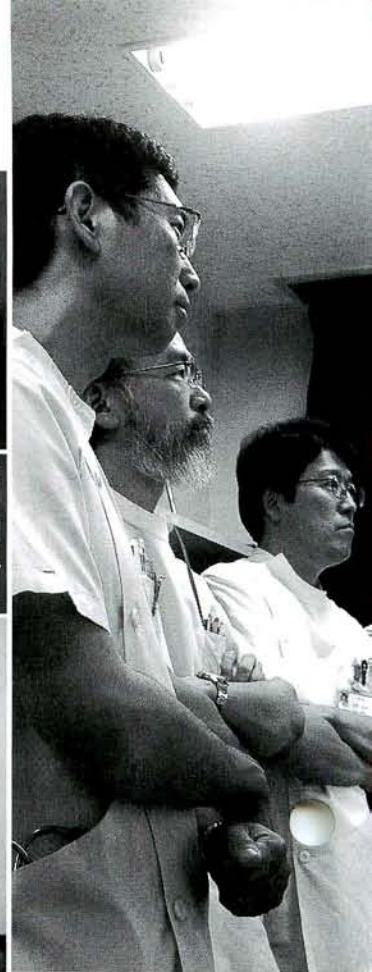
外来の数は他の病院と比
べても遜色ないと思われま
す。しかし収益を上げるた
めには、入院患者を多く受
け入れることが重要です。
現在の当院の入院患者数の
減少は、常勤の整形外科医
がいなくなったことの影響
がかなり大きい。整形外科
医を確保することが、入院
患者を多く受け入れること
につながるのです。現在整
形外科医は、週2回非常勤
で山梨大学から派遣しても
らっています。

——町民の声を聞くと、町
立病院存続希望の声が高い
ように思いますが。

もちろん病院の将来を考
えると、町民が町立病院を
どう考えているのかが何よ
りも一番大切です。患者さ
まの声を聞くと、町立病院
の存続がまずいちばんに聞
こえてきます。それと当病
院に限ったことではないの



写真上・高度医療に力を発揮するMRI
写真下・受けやすくなったと評判の経鼻式内視鏡（鼻から入れられる胃カメラ）



ですが、一つの病院で多くの診療科を診られるようにしてほしいという意見を多く耳にします。

——こうしてみると医師不足は医師の負担、経営、すべてにおいて影響を及ぼしているのですね。

公立病院の宿命として、規模の縮小や診療時間以外は診ないというわけにはいかないですからね。その中で、町立病院の医師たちも少しでも患者さまのためになるよう、一丸となつて頑張っています。



医師不足の中で 医療の充実を図る

——常勤医の少ない状況の中、医師の負担を軽減するため具体的な対策などはありますか。

チーム医療が挙げられますね。ここであるチーム医療とは、違う科との連係のことです。診療内容によっては一人でできる領域もありますが、医師不足の現状の中、医局全体で医師不足の対策を図っています。以

医師の使命は患者さんを診療し治療すること これからも地域医療の発展に貢献していきます

前はあまりなかったことですが、一緒に回診をしたりして、こまめに相談をし連携を図っています。内科2人、外科3人の医師5人で診ていくことで負担も軽減できますし、患者さまの治療にとつても有用な行為だと思っています。

——機器の充実も図られていますね。

MRI、マンモグラフィ、経鼻式内視鏡など、最新機器を使った高度医療サービスも提供できるようになりました。患者さまにも、とても評判がよいです。特に経鼻式内視鏡は9割の方が以前よりも受けやすくなったとの声が聞かれます。

最後に

勤務医でも開業医でも、医療に携わる者として患者さまを診療し治療するというのは医師の使命です。常勤医の少ない中でも最善を尽くし、私も含め町立病院の全員が地域医療に貢献できればという気持ちで働いています。今後も地域の基

幹病院として住民の健康維持のために努力していきますので、皆様のご協力をお願いいたします。

取材を終えて……

常勤医の減少は、24時間体制で救急患者を受け入れる体制をとる町立病院にとって、直接医師の労働負担を増大させます。しかしその義務感と使命感から、懸命に働く医師たちの姿を知ることができました。

診療時間外である深夜に、緊急を要しない軽症でも救急患者で来院されるケースもあると聞きます。

患者側である私たちも病院の現状を理解し、自己管理に気を配ることで医師の労働負担は大きく軽減されます。そんな医師と患者の信頼関係が保たれたうえで、地域医療の充実が計られるのだと感じました。

ひとり親家庭医療費受給者証更新について

ひとり親家庭医療費受給者証の有効期限は8月31日です。

次の条件に当てはまる方は申請をして下さい。なお、現在のひとり親家庭医療費を受給している方には、8月上旬に申請書を送付します。

【対象者】ひとり親家庭の父または母、および児童

【所得制限】申請者の世帯全員が所得税非課税で、かつ同居者の前年の所得（平成18年1月から平成18年12月）が一番多い方の金額が次の表以下の方

扶養親族 の数	金 額
1人	2,360,000円
2人	2,740,000円
3人	3,120,000円
4人	3,500,000円
5人	3,880,000円
6人	4,260,000円

【提出期間】

8月9日(木)～8月22日(水)

【提出先】

役場本庁舎1階大会議室
三珠支所住民サービス係
六郷庁舎いきいき健康課子育て支援係

※児童扶養手当の現況届の受付も同時に行いますので、1人、15分程度かかります。混雑する恐れがありますので、時間に余裕を持ってお越し下さい。

【提出用紙】

①認定申請書

②ひとり親家庭医療費を受けるにあたって

③申請する父母・子全員の健康保険被保険者証の写し

④平成19年1月1日以降に本町に転入された方は前住所所地発行の『児童手当用所得証明書』を添付して下さい。

【問い合わせ】いきいき健康課
0556(32) 2114

「児童扶養手当現況届」の提出を

児童扶養手当とは、父と生計が異なる児童や、父が重度の障害を持ち、その児童を養育している母や、母に代わってその児童を養育している方に支給されます。

この手当を受給している方は、必ず現況届を提出しなければなりません。

なお、平成19年1月1日以降に本町に転入された方は前住所所地発行の『平成19年度児童手当用所得証明書』を添付して下さい。現在児童扶養手当を受給されている方には、8月上旬に

申請書を送付します。

【提出期間】

8月9日(木)～8月22日(水)

【提出先】

役場本庁舎1階大会議室
三珠支所住民サービス係
六郷庁舎いきいき健康課子育て支援係

※ひとり親家庭医療費の更新も同時に行いますので、1人15分程度時間がかかります。混雑する恐れがありますので、時間に余裕を持ってお越し下さい。

【問い合わせ】いきいき健康課

0556(32) 2114

小児救急電話相談が開設されます

県では、夜間に子どもが急な病気になった時、保護者からの電話での相談に対応する小児救急電話相談事業を8月から開始します。

お子さんが夜間の急病時に小児救急医療機関に行ったら、うがいかどうか迷ったら、電話をして下さい。小児科医の支援体制のもとに相談員が保護者の判断の参考となるアドバイスをします。

【利用時間】毎日午後7時～午後11時

【委託先】(株)甲府市医師会

【対応者】専門相談員（小児医療に精通した看護師）

【相談内容】子どもの夜間の急な病気に対する受診の必要性の有無

【電話番号】短縮ダイヤル「#8000」に電話

【問い合わせ】山梨県医師会
療企画担当 ☎055(223)1480



pick up!

盆送りの 収集について

河川や山林を汚さないために、お盆送りの一括処分を行います。



今年も次のとおり「盆送り合同供養所」を設置しますので時間内に指定場所までご持参下さい。

【日時】8月16日(木)

午前7時30分～午前10時

【場所】

■三珠地区

・三珠庁舎東側駐車場

・ふるさと交流センター前

・下九一色生活改善センター前

■市川地区

・市川大門町民会館駐車場

・高田地区公民館グラウンド

・大同地区公民館前

・帯那自治公民館前

※供物は埋めたり、川へ流したりしないでください。

※香は用意しますので、線香はご遠慮ください。

※生花の持込みは少なめをお願いします。

【問い合わせ】町生活環境課環境衛生係 ☎055(272)6092

「なつかしの映画会」開催します

歌舞伎文化公園では、「なつかしの映画会」を開催します。

次の2本の映画を上映いたします。

「夢千代日記」

1985年 東映

被爆二

世である

夢千代

は、限ら

れた命の中でふと知り

合った旅役者に心を引か

れていく。

「花いちもんめ」

1985年 東映

アルツ

ハイマー

になって

いく一人

の考古学者と、その家

族達の苦悩する姿を描

いた伊藤俊也監督の重

厚なホームドラマ。



【日時】8月25日(土)

午後1時開場、午後1時30分上

映

【場所】歌舞伎文化公園ふるさと会館多目的ホール

チケット好評発売中

【料金】全席自由 500円

【販売・問い合わせ】歌舞伎文化公園管理事務所 ☎055(272)5500

「子どもの安全を考えるつどい」にて

市川MMC



7月1日市川大門町民会館講堂において、市川MMC、町社会福祉協議会主催による「子どもの安全を考えるつどい」が開かれました。

講師として、鯉沢警察署生活安全課岡部課長ほか2名、教育総務課長、町防災担当、専門交通指導員が招かれ、それぞれが子どもの安全対策に関する講演を行いました。

また講演会後には座談会を行い自由な意見を述べる場も設けられました。

以下のような報告がなされました

■市川署が鯉沢署に統合されたが、警備が手薄にならないの？

統合で市川三郷町、鯉沢町、増穂町の三町を管轄し、パトカー2台を運用しています。1台は市川三郷町を重点的に運用し、もう1台は鯉沢町、増穂町を警らしています。統合前よりも、パトカーが町内を警らする機会や時間も増えました。一生懸命対応をしているので不安がらないで下さい。

■子どもの安全を守るためには？

子ども自身でも、自分の身は自分で守るという自覚を持つこと。大人は、子どもの安全は地域で守るという意識を持ち、子どもの登下校時に合わせ外出するなど犯罪が起こりにくい環境を作っていく事が大切です。

■町から

スクールガードリーダー事業の充実、新一年生への防犯ブザーの支給、青色パトロールカーの導入を行います。

■専門交通指導員から

朝の登下校時の交通指導や声かけなどを行っています。

一緒にやるうよ メンバー募集

山梨県太鼓連盟加盟団体 印の里六郷太鼓響



印の里六郷太鼓「響」では、一緒に和太鼓を楽しみたい仲間を募集しています。

少しでも太鼓に興味がある方は、まず太鼓を叩いてみましょう。見学だけでも大歓迎☆

募集対象：町内の小学校1年生～75歳

【練習日時】

Jr (小1～高校3年) ⇒ 毎週(月)午後7:00～8:30

大人 (18～45歳) ⇒ 毎週(月)午後8:30～9:45

シニア (35歳～) ⇒ 毎週(日)午前中を予定

【練習場所】町立武道館 (旧六郷町武道館)

【申し込み・問い合わせ】会長・笠井真雄 ☎090-7805-9935 事務局・笠井鈴治 ☎090-6124-0352

スポーツ少年団「六郷剣友会」



スポーツ少年団「六郷剣友会」では、会員を募集しています。

私たちと一緒に、心身共に鍛えてみませんか？

見学だけでも大歓迎☆

募集対象：町内在住の老若男女

【練習日時】毎週火・金曜日 午後7時～8時30分

【練習場所】町立武道館 (旧六郷町武道館)

【申し込み・問い合わせ】

代表・佐野雅秀 ☎0556-32-3966 保護者会・芦沢仁 ☎0556-32-3785、志村史哉 ☎0556-32-3432

善意ありがとうございます

■内藤妙子 (六郷地区) 様より、社会福祉のために役立ててほしいと、社会福祉協議会に10万円を寄付していただきました。

■笠井貞一 (市川地区) 様より、実母・笠井さださんが入所お世話になったお礼として、ケアセンターいちかわに施設内備品 (5万円相当) を寄贈いただきました。

六郷の里「つむぎの湯」

からのお知らせ

■お盆中は休まず開館いたします。

ついては定休日の15日水曜日も休まず営業いたします。

ただし、21日(火)、22日(水)は、機械メンテナンスなどのため、休館とさせていただきます。

小林 花恵	明 人	上 野
石原 多計志	一 夫	大 塚
笠井 ざゑ	貞 一	市川 大門
渡邊 知也	政 夫	市川 大門
久保 昌則	輝 子	市川 大門
小林 富男	登美 平	高 田
内藤 亮次	章	宮 原
河西 利恭	はる み	葛 籠 沢
横川 重雄	静 恵	鴨 狩 津 向

氏 名	届出人	地 域
死亡	〃	〃

赤池 大介	矢 萩 房枝
丸山 勇樹	伊 東 さつき
赤池 直紀	海 野 雅子
小田切 正人	近 藤 恵美

氏 名	届出人	地 域
結婚	〃	〃

小林 虎太郎	智 一	上 野
青柳 茉緒	博 司	市川 大門
青柳 慶汰	博 司	市川 大門
高室 沙愛也	卓 也	市川 大門
市瀬 葵	吉 彦	市川 大門
橋爪 利弥	秀 樹	市川 大門
雨宮 ゆら	寿 紀	岩 間

氏 名	届出人	地 域
誕生	〃	〃

図書館 Information インフォメーション

8月5日(日) 午後3時～4時
おはなし隊がやってくる
in 三郷

【場所】 六郷分館
及び文京交流センター駐車場

今月のおはなし会 気軽におこしてください!

- 本館 — 8月23日(木) 午前11時～11時30分
[毎月第4木曜日]
- 三珠分館 — 毎週火曜日 午後4時30分～5時
- 六郷分館 — 8月21日(火) 午後3時～3時30分
[毎月第3火曜日]

展示コーナー (本館)

『楽しい仲間たちの トールペイント』展

中山福美さん(甲府市)

【期間】 9月27日(木) まで

トールペイントとは木、金属、ガラス、布などにアクリル絵の具で描いた作品です。今回は甲府市内の教室でトールペイントを学んでいる方たちの作品展です。



夏休みの子ども達へ 調べものは図書館の本で!

図書館はあなたの学習を応援します!

■図書館の本をテーマ別に展示■

※自由研究・調べ学習などに活用してください。

【展示期間】 8月1日(水)～3日(金)

(ただし、8月2日は午前9時～12時まで)

【場所】 市川大門町民会館視聴覚室

【対象】 小学生、中学生

【展示図書の主なテーマ】 環境・自然(昆虫、動物)・工作・歴史・星座・その他自由研修や工作の本・図鑑・百科事典

わたしの「一冊」

『レイチェルと滅びの呪文』

クリフ・マクニッシュ(理論社)

邪悪な魔女が支配する暗黒の星イスレア。あらゆるものに呪文が込められた地に連れてこられたレイチェル。少女はこの星を救う伝説の「希望の子」なのか? 二転三転する物語のおもしろさ。最後の最後まで続く魔法と魔法との戦い。読み始めたらやめられません。是非みんなに読んでもらいたいです。

(市川地区 女性 30代)



楽しかったよ(^^)v 夏のおはなし会



短冊に込めた願い。あの星に届いたかな? (7/7三珠分館)

新刊図書

■児童向け

『とんかちくんとのかぎりくん』

中川ひろたか

(学習研究社)



頭がとんかちのさめ。鼻がのかぎりのさめ。二人とも乱暴者で皆から嫌われていました。そばに行くだけで、みんな逃げ出すのでした。ある日二人がはじめて出会いました。たちまちけんかになってしまった2人の前へ、年をとった亀がきて、すてきな話をもちかけるのでした。

■一般向け

『ランナー』

(幻冬社)



長距離走者として、将来を有望視された碧李は複雑な境遇の妹を案じ、陸上部の退部を決意。だがそれは一度のレースに負けただけで、走ることが恐怖になってしまった自分への言い訳だった。「走ること」から逃げたままでは、前に進めない。碧李は再びスタートラインを目指そうとする。



7月13日、町男女共同参画推進委員会（有泉妙子会長・有泉志づ子副会長）より、町に「男女共同参画プラン」の答申がなされました。

これは「市川三郷町第1次総合計画」の基本理念である「暮らしやすいまち」の、公平で効率の良いまちづくりを進めるために「男女共同参画社会の推進」を目指す本町での施策の基本となるものです。

また本年度は条例の策定も予定されています。

公平で効率のよいまちへ
「町男女共同参画プラン」提出
町男女共同参画推進委員会

さんぽみち

地域の話や情報をおよせ下さい！
総務課広報係 ☎055-272-1102

フランスで人気の軽スポーツ ペタンク大会優勝は「ガンバ町屋」 第2回市川三郷町ペタンク大会

7月7日、三珠農広場において「第2回市川三郷町ペタンク大会」が開催されました。ペタンクとは、木製の目標球に金属製のボールを投げ合い、相手より近づける事で得点を競い合うスポーツ。手軽にできて、戦略性が高いため人気が高まっています。

手のひらを返して投げる
ペタンク独特の投げ方



「90歳以上で自他共に認める健康づくり実践者」池田孝利さんらを表彰 第1回いちかわみさと健康と福祉のつどい

町では7月1日、歌舞伎文化公演ホールで「第1回いちかわみさと健康と福祉のつどい」を開催しました。

町民の健康づくり啓発の目的で、今年から始まったこのつどい。この中で「虫歯のない5歳児」の相田和音ちゃんら68名、80歳以上で自分の歯が20本以上ある青木壽雄さんら12名、「90歳以上で自他共に認める健康づくり実践者」の池田孝利さんら30名が表彰されました。

福祉のつどい



「虫歯のない5歳児」68名が表彰されました



人形劇「ねずみのすもう」

人形劇に大きな歓声

チャイルドセンター子ども館「友優」

チャイルドセンター子ども館「友優」では、7月5日市川大門町民会館講堂にて劇団「バク」による人形劇が公演されました。

会場には園児や親子連れなど大勢の人が集まり、お遊戯や人形劇で大きな盛り上がりを見せました。

「友優」では今月も親子音楽館を開催します。歌のおにいさん、おねえさんによる楽しいコンサートです。
【日時】 8月23日(木)午前10時30分～
【場所】 市川大門町民会館 2階講堂
※どなたでも参加できます。
【問い合わせ】 チャイルドセンター子ども館「友優」 ☎055(272)5226



歌とピアノのワールドツアー 中島啓江・HIROSHIコンサート



トークでも楽しませた中島啓江さんとHIROSHIさん

7月8日歌舞伎文化公園ホールにて、行われた中島啓江・HIROSHIコンサート。「音楽の旅」と名付けられた今回のコンサート。その名のとおり中島さんは会場全体を飛行機の旅に見立て、案内役としてHIROSHIさんを機長にご自身をキャビンアテンダント、観客を乗客とし、日本発→オーストラリア→イタリアそして日本着になぞらえながら各国の代表的な歌を披露しました。鍛え抜かれた中島啓江さんの迫力ある歌声、HIROSHIさんのウィットに富んだ演奏は、会場に集まった大勢の観客を魅了しました。

広めよう「あいさつ、声かけ、心の輪!!」 青少年の非行防止をチラシで呼びかけ



甲斐上野駅での呼びかけの様子

7月は「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」です。

これに合わせ青少年育成市川三郷町民会議三珠支部では、7月10日、芦川駅、甲斐上野駅において啓発チラシを配布し、青少年の健全育成を呼びかけました。この日集まったのは町民会議、鯉沢警察署、教育委員会など関連団体20名。2つの駅に分かれて朝7時から、約1時間の啓発活動を行いました。

小池義文さんが優勝 第2回市川三郷町民ゴルフ大会

7月8日、富士川カントリークラブで「第2回市川三郷町民ゴルフ大会」が開催されました。

町村合併により、西八代郡が一つの町になったため県体育祭代表選考も兼ねています。オープン参加形式で、町内の腕自慢95人が参加しました。

その中で常に安定したゴルフを見せた小池義文さん（三珠地区）が、みごとグロスの部、新ペリアの部と共に制しました。



注目の第一打



ウォーキングで笑顔も健康的

あーるけ歩け、どんどん歩け ウォーキング教室開催

町教育委員会では6月24日、講師に小瀬スポーツ公園トレナー、高根友典先生を招いてウォーキング教室を開催しました。

最初に大門碑林公園でウォーキングの基礎を学んだ参加者40人は、その後市川大門地域の史跡、名称をたどりながらウォーキングを楽しみました。

あいにくの小雨に見舞われたものの、参加者たちの多くは、心地よい汗を流しました。

臨時看護職員募集

ケアセンターいしかわ

介護老人保健施設「ケアセンターいしかわ」では、臨時看護師を次のとおり募集します。

【募集人員】看護師 1名

【応募要件】看護師の資格を有する方

【応募方法】履歴書（写真付き）、有資格免許の写し、健康診断書を提出。

【募集期間】8月24日（金）まで（土、日を除く午前8時30分～5時30分）

【問い合わせ・申し込み】介護老人保健施設「ケアセンターいしかわ」町福祉保健総合ステーション内 ☎055(272)5121

臨時介護支援専門職員募集

町福祉支援課 包括支援係

町では、地域包括支援センターに勤務する臨時介護支援専門員を次のとおり募集します。

【募集人員】臨時介護支援専門員 1名

【応募要件】介護支援専門員の資格を有し、車の免許を有する方

【応募方法】履歴書（写真付き）、有資格者証の写し、健康診断書を提出

【募集締切】8月20日（月）まで（土、日を除く午前8時30分～5時30分）

【問い合わせ・申し込み】町福祉支援課 包括支援係（包括支援センター） ☎055(272)1106

毎月勤労統計調査特別調査の実施について

山梨県企画部統計調査課

この調査は本年7月31日を調査期日として、常用労働者が14人の事業所の賃金、労働時間、雇用の実態を把握し、国や県の労働、経済に関する行政施策を策定する基礎資料とするために、全国規模で行われる調査です。

※調査内容は統計以外の目的には一切使用されません。

【調査対象】厚生労働省が指定した調査区内の事業所

【調査方法】8月から9月にかけて統計調査員が訪問して、調査票を作成

【問い合わせ】山梨県企画部統計調査課 ☎055(223)1341

第55回山梨県統計グラフコンクール作品募集

山梨県企画部統計調査課

山梨県では「統計グラフコンクール」を実施します。あなたが調べて感じたことを統計グラフにまとめてみませんか？

【応募資格】県内在住の小学生以上 ▼第1部（小1・2年） ▼第2部（小3・4年） ▼第3部（小5・6年） ▼第4部（中学生） ▼第5部（高校生以上） ▼パソコン統計グラフの部（小学生以上）

【課題】自由（ただし、小学校4年生以下の児童は、自ら観察または調査した結果をグラフにしたものとする）

【規格】72・8cm×51・5cm(B2版) ※紙質、色彩は自由ですが、パネル仕上げ、表面のセロハンカバー等の調製はしないでください。

【応募方法】山梨県企画部統計調査課あて郵送又は持参（申込用紙は統計調査課に用意してあります）

【応募期限】9月7日（金）【必着】

【問い合わせ】山梨県企画部統計調査課 ☎055(223)1344 またはホームページにて

お天気フェア2007を開催します

甲府地方気象台

甲府地方気象台では、気象台を多くの人に知ってもらうことなどを目的として「お天気フェア2007」を開催します。

【日時】8月25日（土）午前9時～午後4時

【場所】甲府地方気象台

【参加費】無料

※十分な駐車スペースがありませんので、徒歩やバス等の公共交通機関を利用願います。

【イベント内容】 ▼緊急地震速報コーナー ▼お天気キャスターを体験しよう ▼気象台見学コーナー ▼実験・工作コーナー ▼お誕生日の天気調べ ▼気象測器をさわってみよう ▼気象測器展示

【問い合わせ】甲府地方気象台総務課・加藤 ☎055(222)3634

農業大学校が変わります

山梨県立農業大学校

平成20年度から、専門学校として「養成科」「専攻科」を新設し未来の農業を担う人材を養成します。

これにより4年制大学への編入も可能となり、卒業生には「専門士」の称号が付与される予定です。

【募集人員・出願資格】 ▼養成科 30名（果樹学科20名・園芸学科「野菜・花きコース」10名） ▼専攻科若干名（落葉果樹学科若干名） ▼短期大学以上で農業課程を修めた卒業生（卒業見込みの者）

【入学試験日程】 ▼平成19年10月18日（養成科（推薦）・専攻科（一般A） ▼

養成科（推薦）・専攻科（一般A） ▼

平成20年1月17日（養成科（一般前期）・専攻科（一般B） ▼平成20年2月29日（養成科（一般後期）・専攻科（一般C）

【問い合わせ】山梨県立農業大学校 ☎0551(32)2269

電気安全出前講習会の案内

関東電気保安協会

（財）関東電気保安協会では、公益法人として地域や職場などにお伺いし、電気を安全に効率よくお使い頂くための出前講習会を無料にて開催しています。ぜひご利用下さい。

【催行人数】5～30名程度

※費用はかかりません。

【申し込み・問い合わせ】（財）関東電気保安協会山梨事業本部 担当・岡 ☎055(228)3200

8月は経済産業省主催の電気使用安全月間です



財団法人 関東電気保安協会
http://www.kdh.or.jp

次回の納期 8月31日

●町県民税（第2期）

●国民健康保険税（第2期）

（口座振替の方は、口座の残高確認を！）

町税務課 ☎055(272)1104

8月の各種相談窓口

■心配ごと相談

三珠地区22日(水)13:30～16:00三珠総合福祉センター
相談室【問】町社協三珠支所 ☎055-272-2881

市川地区10日(金)13:30～16:00町福祉保健総合ステーション
相談室【問】町社協市川支所 ☎055-272-4179

六郷地区10日(金)13:30～16:00町役場六郷支所2階和室
【問】町社協六郷支所 ☎0556-32-3847

■行政相談

三珠・市川地区10日(金)14:00～4:00町総務課庶務係
☎055-272-1102

六郷地区10日(金)14:00～16:00町役場六郷支所庶務係
☎0556-32-2111

■巡回児童相談所＝町いきいき健康課子育て支援係
☎0556-32-2114

■教育相談＝町教育委員会 ☎055-272-6093へ

■健康なんでも相談＝6日(月)13:30～3:00三珠健康管理センター・六郷ふれあいセンター【ふだんの相談は町いきいき健康課健康増進係へ ☎0556-32-2114】

市川三郷町立病院 ☎055-272-3000

■受付時間 午前診療科目⇒AM8:00～11:30

午後診療科目⇒下表参照

(土曜・日曜日・祝日の受付はありません)

■診療科目 午前診療科目：○ 午後診療科目：◎

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	○		○		○		○		○	
循環器	○				○				○	
呼吸器特診 【受付13:30～15:00】						◎				
外科	○		○		○		○		○	
血管特診 【受付13:30～15:00】							月2回金曜午後◎			
泌尿器科	○		○		○		○		○	
眼科	○		○		○		○		○	
整形外科	○								○	
皮膚科	○				○				○	
耳鼻咽喉科			○				○		○	
脳神経外科 【受付14:00～15:00】				◎						
婦人科 【受付13:00～15:30】				◎						◎

※予定が変更になる場合があります。詳しくは、町立病院へお問合せください。

■予約、変更、取り消し等は、専用ダイヤル ☎055-272-5311まで [午後1時～4時(土・日、祝日を除く)]

三珠国民健康保険診療所 ☎055-272-7111

■診療科目 内科・整形外科

■診療日時 ◎月・火・木・金曜日(午前9時～正午、午後2時～5時) ◎水・土曜日(午前9時～正午)

◎整形外科診療は第1・3・5木曜日の午後からです。

◎8月14～15日、25日は都合により休診します。

敬老会ボランティア募集

市川大門地区敬老会実行委員会

9月16日(日)市川大門町民会館講堂で敬老会を行います。当日、接待、案内などをお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

【募集人員】 約10名

【申し込み・問い合わせ】 市川大門地区敬老会実行委員会(町社会福祉協議会内) ☎055(272)4179

常設人権相談室のお知らせ

峡南人権擁護委員協議会

【開催場所】 甲府地方事務局 鯉沢支局1階「人権相談室」

【開設日時】 平成20年4月までの毎週火曜日と木曜日(午前9時～午後4時)

【対応者】 人権擁護委員と鯉沢支局人権

擁護担当員

※相談は無料。秘密は固く守られます。

【問い合わせ】 町民課 ☎055(272)1105

総合窓口のお知らせ

峡南地域県民センター

峡南地域県民センターでは、次の窓口業務を行っています。皆さまのご利用をお待ちしています。

▼パスポートの発給業務(「パスポート」申請の受付・交付)「パスポート」の交付は、土、日、祝日を除いて受付の日から概ね11日後です。▼受付時間・午前9時から午後4時30分まで▼納税証明書の発行業務など(県税の納税証明書)の交付・県税の納付や納付書の再発行▼その他(行政文書開示請求の受付や県政情報資料の揭示、提供など)

住宅相談窓口を開設しました

まちづくり推進室

【相談内容】 住宅の建替え、リフォームなどの相談

【開設場所】 まちづくり推進室(本庁舎2階建設課となり)

※また公表できる不動産情報(土地・住宅の売買等)がありましたら、お寄せ下さい。

【問い合わせ】 まちづくり推進室 ☎055(272)6090

防災訓練に参加しましょう!

町総務課防災防犯係

9月2日(日)防災訓練

～災害に備え、防災組織の向上を目指す～

町では9月2日(日)に防災訓練を行います。積極的に参加し、防災行動力を身につけましょう。

【問い合わせ】 町総務課防災防犯係 ☎055-272-1102

市川アカデミー 気軽に行講座

演題『家庭で楽しく健康づくり』
【講師】 依田武雄 先生
【日時】 8月17日(金)19時30分
【場所】 市川大門町民会館視聴覚室
※どなたでも受講できます。
【問い合わせ】 町教育委員会生涯学習係 ☎055(272)6094

三珠地区住民健康診断

■場所：ふるさと交流センター

月 日	対象地区
9月14日(金)	北区、南区
9月15日(土)	上ノ原、道林、大塚桃林橋、下河原

■場所：三珠健康管理センター

月 日	対象地区
9月17日(月)	町屋
9月18日(火)	上野桃林橋、矢作、下九一色地区
9月19日(水)	上野、川浦、樋田

【受付時間】午前8時～11時

※結核検診（65歳以上）も上記の日程で同時に開催します。

～ 予防接種 ～

■麻疹・風疹予防接種

～平成18年4月から対象者、回数が変更になりました～

【対象】第1期⇒生後12～24月に至るまで 第2期⇒5歳以上7歳未満の児で小学校入学前1年間の児（時期：入学前年度の4月1日～3月31日）

【回数】混合ワクチン2回接種（1期・2期でそれぞれ1回づつ）

■2種混合

【対象者】平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの児
※昨年度接種できなかった方で13歳未満の児は公費で接種する事ができます。子育て支援係にご連絡下さい。
※13歳以上の方は公費では接種することはできません。

【接種期間】平成20年3月31日まで

※対象者で接種を希望される方は、早めに接種しましょう。

■個別予防接種は年間を通じて受けられます

ワクチンの確認や、医療機関により診療時間が異なりますので、必ず医療機関に連絡してからお出かけ下さい。

【持ち物】予診表・母子手帳・保険証
（接種券は発行しません。住所が確認できるよう必ず保険証をお持ち下さい。）

妊婦一般健康診査受診票について

妊婦健康診査の公費負担が、厚生労働省の方針に伴い7月より2回から、5回に拡充されました。町では、7月以前で受診票が2枚しか交付されていない方にハガキを送付し、そのハガキと引き替えに追加の受診票を交付しています。

まだ、引き替えていない方は早めにお受けいただき出産までの妊婦健診にご利用下さい。

※郵送されたハガキに、氏名記入、捺印のうえ提出して下さい。

【提出場所】

本庁舎（福祉支援課）、三珠支所（住民サービス係）、六郷支所（いきいき健康課）

子宮がん検診

【期間】7月1日～11月30日まで

【対象】平成20年3月末日現在で20歳以上の女性

【料金】（自己負担分）頸部検診1,500円
体部検診2,200円

【持ち物】すでに送付済みの受診票・問診票・保険証
申込者には受診票、検診指定病院一覧表を送付します。
※検診期間以外に受けた場合は実費になります。
※今から受診を希望される方は健康増進係まで連絡をお願いします。

いきいき・はつらつ貯筋教室

町では「いつも若々しく」そして「元気でいきいき」を目指して、健康づくり教室を開催しています。

【内 容】誰でも簡単に継続でき、体力維持、体力アップできる体操です。

【対象者】おおむね40歳以上で健康づくりに関心ある方。（若い方、男性大歓迎！）

※介護保険サービス、ミニデイサービス利用者は対象外とさせていただきます。

【日時・場所】

■初級・中級コース

市川大門町民会館 8/8(水)・8/22(水) 13:30～15:30

大同地区公民館 8/10(金)・8/24(金) 13:30～15:30

■上級コース

三珠総合福祉センター 8/7(火)・8/21(火) 13:30～15:30

ニードスポーツセンター 8/9(木)・8/23(木) 14:00～16:00

【講 師】保健師・ニードスポーツセンター運動指導士

【持ち物】上履き・フェイスタオル・飲み物

【料 金】1回200円

【申し込み・問い合わせ】いきいき健康課健康増進係

アスベスト(石綿)問題に関する相談窓口

健康相談に関する相談窓口

● 峡南保健所 ☎0556 (22) 8155 ● 県医務課 ☎055 (223) 1480 ● 県健康増進課 ☎055 (223) 1493 ● 町

いきいき健康課(六郷庁舎) ☎0556 (32) 2114 ● (株)

アスクテクニカ・総務課 ☎055 (272) 1151

住宅等の建材に関する相談窓口

● 県峡南建設事務所 ☎055 (240) 4133 ● 県建築指導課 ☎055 (223) 1734 ● 町まちづくり推進室(本庁舎) ☎055 (272) 6090

アスベストを対象とした検査等その他の相談窓口

● (株) アスクテクニカ・総務課 ☎055 (272) 1151



妊婦さんにやさしい環境を

町ではマタニティキーホルダーを母子手帳発行時にお渡ししています。

こんにちは保健師です

『防ごう！メタボリックシンドローム』

メタボリックシンドロームという言葉、最近良く耳にしますね。町の健診でも、今年から腹囲（おへそ回り）の測定をしています。腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上の方は、内臓に脂肪が蓄積されていると判断します。それに加え、脂質代謝異常（高脂血症）や血圧高値（高血圧）、高血糖（糖尿病）のいずれか2つ以上をあわせ持っている状態をメタボリックシンドロームと言います。男性の2人に1人、女性の5人に1人がメタボリックシンドロームかその予備軍と言われています。

これらは主に、不健康な食事や運動不足など、悪い生活習慣から起こります。初期の段階では自覚症状がありませんが、静かに進行していくので、そのまま放置しておくとう動脈硬化を引き起こし、心臓病や脳卒中などの怖い病気を引き起こしてしまいます。さらにたばこを吸う方は、動脈硬化を悪化させてしまいます。

下の図は危険因子をもつ数と、心臓病（冠動脈疾患）を発症するリスクを表したグラフです。危険因子を一つでも持っているリスクは約5倍、3つ以上持つ人のリスクはなんと36倍にも跳ね上がってしまうのです。

これを防ぐには、日頃の生活を改善していくことですが、まず自分の腹囲を測ってみてください。先述の条件に該当する方は、おなか周りのぜい肉を落とすために、運動する習慣を身につけましょう。そして、食生活の改善をして下さい。それでも効果が上がらない時は医師の指示で薬を服用し、病気をコントロールすることも必要です。

「1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後に薬」を合言葉に、まずできることから3ヶ月間続けてみてください。

（保健師：井出）

危険因子を持たない人を1とした時の心臓病発症リスク



～ 乳児・幼児健診 ～

■乳児健診(4・7・10・13ヵ月児)

対象：平成18年7・10月、平成19年1・4月の出生児

【三珠地区】

○と き 8月21日(火)
○受付時間 午後1時～1時30分
○持ち物 母子手帳、バスタオル
○ところ 三珠健康管理センター

【市川地区】

○と き 8月23日(木)
○受付時間 午後1時～1時30分
○持ち物 母子手帳、バスタオル
○ところ 市川大門町民会館1階和室

【六郷地区】

三珠・市川のどちらか都合の良い会場で健診して下さい。

■2歳児歯科健診

対象：平成17年6月～8月の出生児

【全地区】

○と き 8月30日(木)
○受付時間 午後1時～1時30分
○持ち物 母子手帳、普段使用の歯ブラシ
○ところ 市川大門町民会館1階和室

■3歳児健診

対象：平成16年5月～7月の出生児

【市川地区】

○と き 9月6日(木)
○受付時間 午後1時～1時30分
○持ち物 母子手帳、普段使用の歯ブラシ、問診票、尿スティック

○ところ 市川大門町民会館1階和室

■5歳児健診

対象：平成14年4月～9月の出生児

【三珠地区】

○と き 9月4日(火)
○受付時間 午後1時～1時30分
○持ち物 母子手帳、問診票、歯ブラシ
○ところ 三珠健康管理センター

【六郷地区】

○と き 8月29日(水)
○受付時間 午後1時～1時30分
○持ち物 母子手帳、問診票、歯ブラシ
○ところ 六郷ふれあいセンター

旧町以外の会場で、健診を希望される方は、「いきいき健康課子育て支援係」までご連絡ください。

～ 母子手帳の発行 ～

【とき・ところ】

- ◆8月6日(月) 六郷ふれあいセンター
- ◆8月21日(火) 市川大門町民会館1階保健室
- ◆9月4日(火) 六郷ふれあいセンター

【受付時間】午前10時(時間厳守)

【持ち物】印鑑

第19回ふるさと夏祭り

神明の花火

8月7日(火)
はなびの日

午後7時30分～三郡橋下流笛吹川河畔
雨天決行(荒天順延)

有料シート席 好評発売中 有料観覧座席

売り切れ次第終了とさせていただきます。

- 有料シート席券(1シート3万円)
3m×3m定員9名(友達同士、団体に最適)
平らな場所で敷席のように座れます。
- 有料観覧座席券(1座席2千円)
1名用の観覧席です。1座席に1名座れます。

【販売・問い合わせ】

市川三郷町商工会 ☎055-272-4711
テレビ山梨事業部 ☎055-232-1118

一足早く「神明の花火」をその目で



本庁舎一階ロビーにて市川カメラクラブによる「神明の花火」写真展が開催中(8/7まで)

ふるさとコーナー

花火公園に「ふるさとコーナー」を開設します。
ここでは地場産特産品の模擬店が出店されます。

【日時】8月7日(火) 午後5時～午後10時

【出展内容】農産物、特産品、クラフトなど

ふるさとイベント

花火打ち上げ前、メイン会場前の芝生ステージで、
太鼓演奏、歌謡曲、ロックバンドが公演します

【日時】8月7日(火) 午後5時～午後7時

【問い合わせ】ふるさと夏祭り実行委員会事務局(町産業振興課内) ☎055-240-4157

町民と町長の ふれあい室

時間：午前9時～正午



【問い合わせ】町総務課広聴広報係 ☎055-272-1101 三珠支所庶務係 ☎055-240-4153 六郷支所庶務係 ☎0556-32-2111

今月の開催日(日付順)

8月14日(火) 三珠庁舎

8月15日(水) 本庁舎

8月16日(木) 六郷庁舎

あとがき

- △ 今回の特集、院長かく語りき。いかがでしたでしょうか。
- 医師の抱える苦衷、現実、責任感。そして問題意識の共有、うまく皆様に伝わったかどうか。私たちの編集の未熟さを痛感しています。
- △ 責任感といえば、●さんも相当強いですね。
- チミ、いいこと言っねえ。
- △ 盛り合わせで一つ残った餃子とか、最後まで残り食べますもんね。
- そうそう、「関東の一個残し」を打破すべく、食べ物をきれいに片づけてしまうその責任感たるや・・・。ってわしゃバクテリアか!?
- & △

今月の表紙

網倉の虫送り(7・21)

六郷地区網倉では毎年この時期、「虫送り」という行事が行われます。手に松明を持った住民らの行列が、網倉地内周辺を一周した後、五八地区との境界まで行きそこで松明を焼き払います。もともと害虫駆除や、厄よけの目的で江戸時代に始まったそうです。笛、太鼓の調べに合わせて「送りな、送りな、何の虫を送りな、ほんそう(五八との境界の地名)まで送りな」と謡いながら、約4キロの道のりを練り歩きます。

